

京都中央労働学校

第157期募集中!!

2017年は、マルクス『資本論』第1巻刊行150年、地球上で初めて「社会主義をめざす国が誕生」してから100年、の節目の年です。

アメリカでもヨーロッパでも、日本でも「格差と貧困」のひろがりを抑え、これをのりこえようとする運動が急速にひろがっています。

この時代に「人間的社會」を見通す科学的社會主義を学ぶ意味はおおきいと思います。是非、仲間と一緒に学びましょう。

《中央労働学校・本科（科学的社會主義を学ぶ）》

< 日程 > < 講義内容・講師 >

- 6/17(土) 開校オリエンテーション
- 6/20(火) 第01課 マルクスは何を発見し変革したか
- 6/23(金) 第02課 商品經濟と資本主義
- 6/27(火) 第03課 もうけの源泉 剰余価値生産
- 6/30(金) 第04課 労働時間の延長と機械の資本主義的利用
- 7/04(火) 第05課 賃金はどのように支払われているか
- 7/07(金) 第06課 資本蓄積は何をもたらすか
- 7/11(火) 第07課 *知のESSENCE 人間らしさと働くこと
- 7/14(金) 第08課 “景気・不景気の波,, はどうしておこるか
- 7/18(火) 第09課 *知のESSENCE 個性と連帯
- 7/21(金) 第10課 資本主義は自由競争から独占段階へ
- 7/25(火) 第11課 *知のESSENCE 知性とは、自由とは
- 7/28(金) 第12課 “經濟大国日本,, の構造 高度經濟成長と日本社会
- 8/01(火) 第13課 *知のESSENCE 現代の“神話,, と宗教を考える
- 8/04(金) 第14課 “經濟大国日本,, の構造 多国籍企業の支配と「格差・貧困」
- 8/08(火) 第15課 *知のESSENCE 現実をとらえる方法 唯物論と弁証法
- 8/18(金) 第16課 21世紀の世界はおおきく変化している
- 8/22(火) 第17課 *知のESSENCE マルクスの社会観・歴史観
- 8/25(金) 第18課 資本主義の矛盾の深まり - “生命力,, と “限界,,
- 8/29(火) 第19課 社会発展としての社会主義・共産主義
- 9/01(金) 第20課 将来社会はどのように切り開かれるのか



《哲学科 世界は変えられる②》

◎講義日程

- 6/22(木) 第01課 社会の形成と社会の構造
- 6/29(木) 第02課 社会の矛盾と社会革命
- 7/06(木) 第03課 社会革命と階級闘争
- 7/13(木) 第04課 世界史と人間の自由の発展
- 7/20(木) 第05課 資本主義社会の変革と将来社会

講師は 牧野広義・阪南大学名誉教授

受講料 5,000円

◎5講義のうち4講義出席された方に修了証明書を渡します。

●京都学習協作成レジュメ
参考文献 「世界は変えられる」
(『学習の友』社)

受講した仲間の感想から

- 今までは社会のしくみとかよく分かっていなくて、“これで当たり前”と思って生活したり、仕事をしていました。しかし学ぶにつれて、労働時間は守らなければいけないし、搾取もなくていけないといけない、ということを知りました。今まで以上に政治に興味を持つようになりました。これから、どのように日本が変わっていくのか、不安でもあり楽しみでもあります。
- 今から思うと、2ヶ月はあっという間でした。初めは毎週2回、1時間半の講義って続けられるかなって思いました。難しい講義もあったけど、労働学校に来て初めて出会った人たちと、たくさん交流して話をするうちに、楽しいものになっていました。知る事や学ぶ事、考える事の大切さを実感する事が出来ました。これからの自分の人生や仕事・組合活動に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- 2ヶ月間学んで…楽しかったです。たぶん毎日自宅と職場の行き帰りだけなら辛かったと思います。このような場を提供して頂きまして有難うございました。
- 「人に伝える」コトの重要性がようやく分かってきました。最初は自分のためだけの教養として、学んでいましたが、現状、問題点、解決策にふれ、理解がすすむと、今度はそれを伝え、合意を集め、団結していくコトの重要性が自覚されていきました。今後も学習をすすめ、伝えるコトを意識してゆきたいと思います。
- 仕事は生きていくためにしなければならないことというように消極的にとらえていたが、自分の生活のために働くって大切なことだと知ることができた。仕事の働き方について雇う側にルールを守らせることは、欲ばりなことではなくて、人として当たり前のことであると知ることができた。
- 労働学校に来て変わったのは、ニュースや新聞の見方が変わったこと、世の中の動きにより関心が持てるようになった他、今まで「就職できただけよかった」というような意識だったのが、「なぜこんなに就職しにくいのか?」「労働がしんどいのか?」という見方に変わりました。また、遅くなって学校に行くのがしんどかった時も皆と話すのが楽しみでがんばって行ったこともあったし、すごく出会いの大切さも感じました。出会いを大切にすることが、自分自身、社会の成長にも大切なことなんじゃないかなあと思いました。
- はじめはやる気マンマンだったけど、働きながら来て、勉強するというのがとてもしんどく感じた時がたくさんありました。今は、ほんまに来てよかったし、ニュースとか見てると、前と見方がかわってる!と自分でもわかるぐらいちゃんと勉強できてるなーと思いました。2ヶ月前までは、今の生活が当たり前だったけど、今ではおかしいと思います。自分がしたい仕事ができなかったり、なかなか職が見つからなかったりするの資本主義のわるい所がたくさんある今の世の中のせいなんだと分かりました。私は自由という言葉がいちばん好きなんですけど、今はほとんどない状態やし、今日ならったネガティブな自由ばかりもとめてました。ポジティブな自由をもとめられるような世の中になるよう動きたいし、動くキッカケがあればなーとめちゃうちゃ思いました!!!自分自身が変わったなーと思うところは、今まで思ったことを「ポン!」っとはなすのが、しっかり考えて話すように変わって、逆に話す事ができなくなった様に感じました。

第157期京都中央労働学校『本科』募集要項

- 講義時間は、午後7時～9時10分（休憩も含まれます）
- 20回講義のうち15回以上出席した方に修了証書をお渡しします。
- テキストは、学習レジユメを準備しています。
- 本科の受講料は、10,000円です。※金額に消費税が含まれています。
- 会場は、『京都学習会館』（上京区堀川丸太町西一筋目上ル）です。
- 申し込み先は……

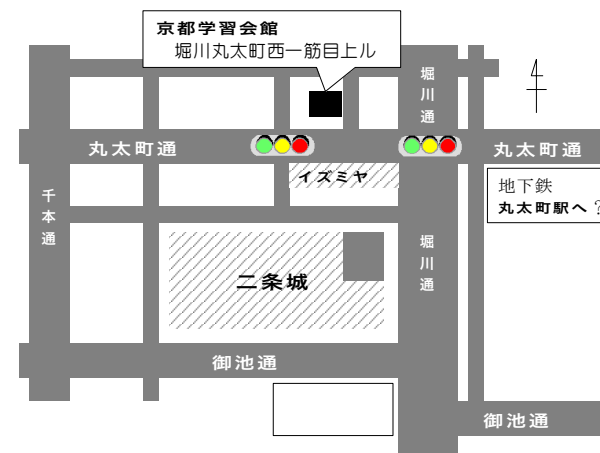
京都労働者学習協議会

電話 (075) 841-8141

FAX (075) 821-3665

『京都学習会館』には二・四輪共に駐車場はありません。二条城市営駐車場へお願いします。

- 地下鉄丸太町駅・二条城前駅から『京都学習会館』まで歩いて10分以内です。



第157期京都中央労働学校 申込用紙 申込みチェック 本科 哲学科

ふりがな	年齢
氏名:	才
現住所	
職場・学園	
労働組合	(全国単産)
電話: 職場 ()	- 自宅 () -